

# 森づくり通信

No.67

2023年3月24日(金)発行 発行/金沢森づくりサポートバンク事務局

〒920-1301 金沢市永安町77番地 (金沢市林業振興協議会内)

TEL:076-229-1699 FAX:076-229-1172



桜の開花も例年より早まり春本番がいよいよ近づいてきました。この季節になると、家庭菜園の準備やジャガイモの植え付けなど、屋外活動スタートの人も多いのではないのでしょうか？



沈丁花

また、WBC では1次リーグでは圧倒的な強さで勝ち進み、準決勝のメキシコ戦での劇的なサヨナラ勝ちを収め、いよいよ決勝で最強と言われているアメリカとの対戦です。(原稿の関係でここまでになりましたが、きっと歓喜の映像が見られるでしょう)

1月のサッカーワールドカップでも熱狂的に盛り上がり、スノーボード、スケボー、バトミントン、卓球他、日本選手の活躍を目にする機会も増え、日本のレベルが一昔より1段上がったように思います。

## 令和5年 森づくりイベント予定(一般参加可能活動)

日程	イベント内容 (予定)	場所	問合せ先
5月5日(金・祝)	キゴ山山開きイベント キゴ山の自然体験イベント多数	銀河の里キゴ山	キゴ山ふれあい研修センター 076-229-0583
5月20日(土)	きんしん東原の森づくり 森林整備とシイタケ植菌体験	金沢市東原町	きんしん環境財団 076-231-7990
5月28日(日)	森のファミリースクール ツリークライミング他森林散策等	医王の里キャンプ場	テレビ金沢 076-240-9013

## 12月10・11日(土・日) クリスマス・ヴィレッジ

金沢の森育 クリスマス・ヴィレッジが金沢市民芸術村で2日間開催されました。約1400人の来場者があり、木のゲームやものづくりを体験する事で、森林の大切さを来場者にPRしました。4会場に分かれフィンランド発祥の木のモルックゲ



ームは親子に大人気でした。森の素材や木を使ってのクラフトも順番待ちが出来るほどでした。木の楽器で木と音楽とのつながりを感じてもらおうコンサートが行われ、村山市長も演奏に参加されました。







# 森づくり出前講座 実施報告



12/13・15 (火・木) 中央小芳斉分校



特別支援学級の先生から、森の出前講座で木工作を行いたいとの要請を受け、低学年はネームプレート、高学年はマルチスタンドを作りました。

12/26 (月) 内川学童クラブ



内川学童クラブ児童10名を対象に、森に親んでもらう話をしてから、マルチスタンドとミニプランターを作ってもらいました。

12/27 (火) 大野町児童クラブ



児童36名を対象に森に親しみを持ってもらう話をメインで行い、低学年はネームプレート、高学年はマルチスタンドを作ってもらいました。

1/5 (木) きびきの児童クラブ



森の出前講座の依頼がありましたが、人数が多いので2日間に分けて行いました。クイズなどで森について学んでもらい、マルチスタンドを作りました。

1/5 (木) 仲よしホーム



野町の仲よしホーム児童28名に森のことを知ってもらい、ネームプレートを作ってもらいました。ノギリでスギを切り、サンドペーパーで磨いて仕上げました。

1/6 (金) きびきの児童クラブ



きびきの児童クラブの2回目の出前講座です。前回の講座と内容は同じで、森の話聞いてもらってからマルチスタンドを作りました。

1/6 (金) 花園児童クラブ



先生も含めて11名を対象にスギのオルゴール作りに挑戦しました。箱にする作業は難しいのでマンツーマンで作し、中に入れる千と千尋の曲も好評でした。

1/20 (金) 中村町小学校



マルチルームを金沢のスギで改装したのを機会に、森の大切さを学んでもらうため、市が作成した森林環境の教材で出前を行いました。

1/31 (火) 泉野小学校



音楽室を金沢のスギで改装したのを機会に、5年児童110名に森林の働きや大切さを学んでもらいました。質問などが沢山出て良かったと思いました。

2/7 (火) 不動寺小学校



5年生21名に森の出前講座を行いました。2時限のコマ時間だったので内容の濃い授業も出来、森が美味しい飲水を作ってくれる実験も行えました。

2/21 (火) 第一善隣館保育所



年長児19名は今春卒園するにあたり、記念にネームプレートを作りたいとの希望があり、サクラの木を準備し磨いて絵や名前を飾り付けをしました。

2/27 (月) 清泉幼稚園



森と触れ合う「森のようちえん」で伐って持ち帰ったコナラに、シイタケを植菌する出前講座を行いました。希望者にはドリルで穴あけ体験も行いました。



# 金沢市 海岸松林 再生事業

金沢海岸の松林は防砂や防潮、防風のため先人が植栽、保育してようやく大きく成長し、人家や作物を守ってくれるようになりました。

ところが昭和の末頃から石川県でも、マツが大量に枯れる現象が目立ち始め、里山をはじめ貴重な海岸松林にまで被害が拡大してきました。

減少した海岸の松林を地域住民やボランティアの力で再生し、美しい松林を後世に引き継ぐために、金沢市が計画を策定し抵抗性クロマツを、粟崎から打木に至る金沢海岸に植栽しています。

※抵抗性クロマツとは松枯れの原因となるマツノザイセンチュウが、松の樹体内に侵入しても枯れにくい、抵抗力のあるクロマツのことです。



## 2/23 (木祝) 粟崎地区

粟崎パークゴルフ協会会員の皆さん110名が、抵抗性クロマツの苗を350本、粟崎やすらぎの林内のパークゴルフ場の一角に植栽しました。数年来からの植栽地が段々とつながって来ました。



## 2/25 (土) 専光寺地区

金沢市海岸砂防協会の会員の皆さん25名が、専光寺ふれあいの森マレットゴルフ場の一角に、抵抗性クロマツの苗を200本植えました。昨年は粟崎地区に引き続き活動範囲を広げました。



## 3/5 (日) 打木地区

打木町生産組合員の皆さん10名が参加し、地区周辺の畑周りに、抵抗性クロマツの苗30本を植えました。

数年来植栽で、スペースも限られて来たので今回の植栽は少なめでした。



## 3/16 (木) 専光寺地区

金沢市マレットゴルフ協会会員の皆さん50名が、コース内の2箇所に分か抵抗性クロマツの苗を200本植栽しました。

植栽は毎年で慣れている人が多かったが、改めて実演して行ってもらいました。



## 3/17 (金) 金石・大野地区

金石大野グランドゴルフ協議会会員の皆さん22名が、コース内に抵抗性クロマツの苗を100本植栽しました。

草刈りメンテナンスもしっかりされており以前植えた苗も育って来ました。



## 3/19 (日) 金石地区

ライオンズクラブ4クラブ合同アクティビティとして、50名が金石・大野やすらぎの林内に、抵抗性クロマツの苗を200本植えました。

2人ペアで丁寧に植えてもらいました。翌日中日新聞で紹介されました。



## 金沢森づくりサポートバンクのホームページをご覧ください！

### 「金沢森づくりサポートバンク」

<http://www.kanazawa-forest.com/supportbank/>

森づくりイベントの案内や会員の皆さんの活動の様子を掲載し、道具の貸し出し申請書や会員登録用紙のダウンロードなどでもできるサイトとなっています。

また、サイト内には年4回発行の「森づくり通信」も閲覧できるようになっており、団体会員の活動紹介もさせて頂いております。ぜひ1度ご覧ください。



## 刈払機・チェーンソー 講習会のお知らせ

講習の種類	開催日	開催場所	締切日
刈払機取扱作業安全教育	令和5年 7月7日(金)	石川農林総合 林業試験場	R5年6月20日(火)
伐木等業務(チェーンソー)特別教育	令和5年 5月24・25・26日	石川森林文化 ホール	R5年5月11日(木)

刈払機やチェーンソーを安全に正しく使うための講習会が実施されています。

登録会員の方には受講に対するの支援を行っていますので、希望される方は是非受講して下さい。

会場は 石川県農林総合研究センター林業試験場(白山市三宮町ホ1)

石川森林文化ホール(金沢市東蚊爪1-23-1)

※お問い合わせ・お申し込みは、期日まで金沢森づくりサポートバンク事務局までお願いします。

※必ず金沢森づくりサポートバンクにお申し込み下さい。(直接申し込みは補助対象になりません)

## 編集雑記

### 「家紋Ⅰ」

今でも紋付袴といえば儀式の正装となり紋付きの紋とは家紋のことで、お墓や仏壇にも用いられている文様デザインです。

由来は諸説あるようですが一族のシンボルマークで、日本国のパスポート表紙の菊紋や日本政府の五七の桐紋、葵の紋は皆さんもご存知だと思います。

以前、防府(ほうふ)天満宮に詣でたときの神紋が、加賀前田家の剣梅鉢紋とそっくりなので聞いてみた事がありました。天満宮と前田家の歴史を考えると明らかに愚問だったと気づきました。

家紋について少し調べてみると、多数の家紋のうちモチーフの多いものは10大紋といい、鷹紋以外はすべて植物で、その中でも木にまつわる紋は6種類にもなります。

外国のシンボルマークはあまり詳しくはありませんが、ライオンや鷲などの動物などが多いように思います。

日本人は名字に関しても自然に因んだ名前が多いのも特徴で、古来から自然と共生してきた民族だと改めて感じます。

金沢市森づくり専門員 加藤 八郎

